

問1 有明海の豊かな栄養分と潮位差を利用して行われる、日本一の生産量を誇る養殖産業を何という？

1. 牡蠣 2. 真珠 3. 帆立貝 4. 海苔

問2 沖縄県で盛んに栽培されている、温暖な気候を好む果物を何という？

1. さとうきび 2. 茶 3. パイナップル 4. マンゴー

問3 阿蘇山に見られるような、火山の活動によってできた巨大な凹地を何という？

1. 台地 2. カルデラ 3. 三角州 4. 扇状地

問4 江戸時代、幕府が長崎に設けた貿易の窓口を何という？

1. 堺 2. 平戸 3. 出島 4. 長崎

問5 1914年の大規模な噴火により、桜島が地続きになった半島を何という？

1. 大隅半島 2. 能登半島 3. 房総半島 4. 紀伊半島

問6 阿蘇山周辺に見られる、火山活動によってつくられた土壌を何という？

1. 火砕流 2. 溶岩 3. 砂丘 4. 火山灰

問7 筑紫平野のように温暖な気候を生かして、同一の耕地で一年に二種類の作物を栽培することを何という？

1. 抑制栽培 2. 二毛作 3. 近郊農業 4. 促成栽培

問8 崩れやすく浸食されやすい性質を持つシラス台地において、大雨の際に発生する恐れがある災害を何という？

1. 高潮 2. 土砂災害 3. 凍霜害 4. 冷害

問9 桜島が位置している、鹿児島県の湾を何という？

1. 鹿児島湾 2. 駿河湾 3. 富山湾 4. 伊勢湾

問10 宮崎県や鹿児島県にまたがる、険しい山々が連なる地域を何という？

1. 木曾山脈 2. 九州山地 3. 奥羽山脈 4. 飛騨山脈

問11 南九州の広範囲に及ぶシラス台地を形成した、自然の大きな現象を何という？

1. 火山活動 2. 地盤沈下 3. 風化作用 4. 地殻変動

問12 鹿児島県の種子島にあり、日本のロケット打ち上げなどを行っている施設を何という？

1. 種子島宇宙センター 2. 筑波宇宙センター 3. 相模原キャンパス 4. 内之浦宇宙空間観測所

問13 沖縄県のように一年を通して気温が高く、冬でも温暖な気候区分を何という？

1. 乾燥帯 2. 亜熱帯 3. 温帯 4. 冷帯

問14 福岡県北部に位置し、かつて日本の重化学工業の発展を支えた日本四大工業地帯の一つを何という？

1. 中京工業地帯 2. 京浜工業地帯 3. 阪神工業地帯 4. 北九州工業地帯

問15 大分市を中心とする海岸部で見られる、鉄鋼業や石油化学工業が集まった工業地域のことを何という？

1. 京葉工業地域 2. 大分臨海工業地域 3. 水島臨海工業地域 4. 鹿島臨海工業地域

問16 大分県で活用されている、地下の熱を利用して電気を作る発電方法を何という？

1. 水力発電 2. 地熱発電 3. 太陽光発電 4. 火力発電

答え合わせ・解説

問1	答え 4 海苔	この独特な環境を利用して、支柱を立てて網を張る「支柱式養殖」などが盛んに行われており、海苔の生産量は全国でもトップクラスを誇ります。
問2	答え 3 パイナップル	パイナップルは、寒さに弱いため、国内では主に沖縄県などの温暖な地域で栽培されています。特に石垣島などの離島を含め、広大な畑で生産され、ブランド化も進んでいます。温暖な気候は、糖度を高く保つために不可欠です。
問3	答え 2 カルデラ	阿蘇山は、この過程で形成された世界最大級のカルデラを持つ火山です。カルデラ内には平坦な土地が広がっており、阿蘇市などが位置しています。この巨大な窪みは、長い年月をかけて雨水が溜まったり、火山活動で地形が変化したりすることで今の姿になりました。
問4	答え 3 出島	江戸時代の長崎港内に作られた扇形の人工島です。後にオランダ商館が置かれ、鎖国中でありながらオランダとの貿易の窓口として唯一機能しました。西洋の医学や科学技術などがここから日本へ伝えられ、近代化のきっかけとなりました。
問5	答え 1 大隅半島	1914年（大正3年）に起きた大噴火では、凄まじい量の溶岩が流出しました。この溶岩流によって、それまで海峡であった部分が埋め立てられ、桜島は東側に位置する大隅半島と物理的に繋がりました。これにより桜島は島ではなくなった経緯があります。
問6	答え 4 火山灰	これらは火山灰と呼ばれ、堆積すると土壌となります。阿蘇山周辺の広大な土地には、この火山灰が厚く堆積した層が広がっています。火山灰土壌は水はけが非常に良いという特徴がありますが、一方で養分を保持しにくいいため、古くは肥料を工夫するなどの努力が必要でした。
問7	答え 2 二毛作	二毛作とは、主に夏から秋にかけて水稻（お米）を栽培し、その後の冬から春にかけて小麦や大麦などを栽培する農法のことです。土地を一年中有効に利用することで、農家の収益向上や食糧供給の安定に大きく寄与してきました。
問8	答え 2 土砂災害	そのため、特に梅雨の時期や台風の通過時に激しい雨が降ると、地盤が緩んで崖崩れや土石流といった土砂災害が引き起こされます。このため、住民の命を守るための避難計画や、治山・治水対策が非常に重要視されています。
問9	答え 1 鹿児島湾	鹿児島湾は、火山活動が活発な桜島を中央に抱え、北側にはカルデラ地形を持つ独特の湾です。海の中にも火山の根があるため、独特の海洋環境が形作られています。地質学的には「錦江湾」とも呼ばれ、古くから海上交通の拠点として活用されてきました。
問10	答え 2 九州山地	九州山地は、宮崎県と鹿児島県の県境付近に広がる山脈で、九州の「屋根」のような存在です。地形が非常に険しいため平地が少なく、人々の居住地は主に沿岸部に集中しています。
問11	答え 1 火山活動	南九州のシラス台地は、数十万年前から数万年前にかけて発生した、極めて大規模な火山活動によってもたらされました。その際、地下のマグマが噴き出し、火砕流として広い範囲を覆い尽くしました。この火砕流の噴出物が固まり、長い期間の浸食を経て、現在の特徴的な台地地形が完成しました。
問12	答え 1 種子島宇宙センター	種子島宇宙センターは、ロケットの発射実験や人工衛星の打ち上げを行う日本の宇宙開発の中核施設です。海に面しているため、ロケット打ち上げの際にも安全が確保しやすく、地理的に非常に適した場所にありません。
問13	答え 2 亜熱帯	亜熱帯は熱帯と温帯の中間に位置する気候帯です。沖縄県では、この温暖な気候を利用して、パイナップルやさとうきびなどの熱帯・亜熱帯性作物の栽培が行われています。冬でも霜が降りにくいいため、冬野菜の出荷なども盛んです。
問14	答え 4 北九州工業地帯	福岡県北九州市を中心とした地域で、鉄鋼業を核に機械工業や化学工業が盛んです。かつては日本の産業を牽引する中心地として繁栄し、日本の近代化に多大な貢献をしました。
問15	答え 2 大分臨海工業地域	大分臨海工業地域は、広大な用地と港湾設備を活かし、鉄鋼、石油化学、造船などの重厚長大産業が中心となっています。この工業地域の発展により、大分県の経済基盤が大きく強化されました。
問16	答え 2 地熱発電	地熱発電は、地下から取り出した蒸気のカでタービンを回して発電する仕組みです。環境に優しく、天候に左右されずに安定して発電できる再生可能エネルギーとして注目されています。